

令和六年度

高等学校入学者選抜学力検査問題

国語

注意事項

- 一 問題は、一ページから七ページまであります。
- 二 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。

一 次の文章には、島への転居を嫌がっていた中学生の東灯子<sup>ひがしとうこ</sup>が、父と祖母の待つ島へ転居するために、祖母を心配する母と飼い犬のみかんと共に、船に乗っているときのこと書かれている。この文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(13点)

(著作権上の都合により省略)

(著作権上の都合により省略)

(杉本りえ「地球のまん中わたしの島」による。)

- (注) ① 網などをつなぎとめること。 ② 犬をつないでおくひも。  
③ 船の床の部分。 ④ 驚きとまどった。

問一 二重傍線(〓)部㊦の漢字に読みがなをつけ、㊧のひらがなを漢字に直しなさい。

問二 次のア、イ、エの中から、波線(〰)部と同じ構成の熟語を一つ選び、記号で答えなさい。

ア 新学期 イ 不器用 ウ 一貫性 エ 天地人

問三 幼少のころの灯子が、島の灯台を見て悪い気がしなかったのはなぜか。その理由を、三十字以内で書きなさい。

問四 次のア、イ、エの中から、本文中の  の中に補う言葉として、最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア わくわく イ いらいら ウ はらはら エ おどおど

問五 次のア、イ、エの中から、本文中の㊨で示した部分における、灯子の祖母と父の様子と、その表現について説明したものとして、最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 気が強く元氣な祖母と素朴で実直な父の様子を、比喻を用いて描いている。

イ 体格が良く立派な立ち姿の祖母と人混みから離れ控えめな父の様子を、対照的に描いている。

ウ 頑固で威厳のある祖母と心優しく穏やかな人柄である父の様子を、体言止めを用いて描いている。

エ 物静かで繊細な祖母とお人よしで無邪気な父の様子を、主観的に描いている。

問六 傍線(〓)部から、灯子が島のひとたちを見て、胸がいっぱいになっていることが分かる。灯子が胸がいっぱいになっているのは、島のひとたちのどのような様子を見たからか。島に近づくとつれて灯子が不安を募らせている心境をたとえた表現を含めて、六十程度で書きなさい。

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(15点)

(著作権上の都合により省略)

(著作権上の都合により省略)

(注) 市橋伯一「増えるものたちの進化生物学」による。

- (注) ① イギリスの生物学者。 ② いろいろな材料を混ぜ入れて煮たもの。  
③ 細胞の核に含まれる物質の一つ。 ④ トンボの幼虫。

問一 二重傍線(=)部⑥、⑦の漢字に読みがなをつけ、⑧、⑨のひらがなを漢字に直しなさい。

問二 波線(〰)部ア～オの中には、品詞の分類からみて同じものがある。それは、どれとどれか。記号で答えなさい。

問三 筆者は、生命の起源について様々な仮説があるが、大多数の仮説で共通する点があると述べている。大多数の仮説で共通する点とは何か。二十五字以内で書きなさい。

問四 次のア～エの中から、本文中の  の中に補う言葉として、最も適切なものをつ選び、記号で答えなさい。

ア なげなら イ けれども ウ すなわち エ そのうえ

問五 筆者は、傍線(—)部のような進化は、能力の多様性を前提とし、自然選択という現象を繰り返すことによつて起こつたと述べている。筆者が述べている自然選択とはどのような現象か。能力の多様性とはどのようなことが分かるように、五十字程度で書きなさい。

問六 次のア～エの中から、本文で述べている内容として適切なものすべてを選び、記号で答えなさい。

ア 生命が誕生する以前に、地球の大陸では隕石や落雷などが原因で最初の生物の材料となるような有機物質が生まれた。

イ 原始地球において「ダーウィンのスープ」がどのようなところで生まれたのかは、解明されていない。

ウ 生物が進化を続けていく過程では突然変異が起こり、様々な性質を持つ個体が生まれる。

エ 生物学的に考えるとすべての動物は進化をするが、細菌のような単細胞生物の中には進化をしないものもある。

三 放送委員のあなたは、昼の放送で、職場体験を行った生徒の体験談をインタビュー形式で紹介することになった。次の文章は、ホームセンターで職場体験を行った森さんと一緒に作成している、放送原稿の一部である。この文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(9点)

放送委員・森さんはどのような仕事を体験しましたか。

森さん…商品を売り場へ補充する作業と棚の奥にある商品を前に出す作業を体験しました。売り場で作業をすることが多く、購入したい商品が置いてある場所を、お客様がよく質問しました。

放送委員…そのような作業や接客をするときに大変だったことは何ですか。

森さん…商品名と商品の置いてある場所を覚えることです。お客様が困らないように、商品を売り場に素早く補充したり、お客様の質問にすぐ答えたりできるように、商品名と商品の置いてある場所を覚えることが必要でした。しかし、結局、どこの棚にどの商品が置いてあるかを、すべては覚えきれませんでした。

放送委員…なるほど。商品の補充や接客のための準備として、商品の陳列場所をあらかじめ覚えておくことが大切ですね。では、最後に、今回の職場体験を通して学んだことは何ですか。

森さん…相手に思いやりを持つて接することの大切さです。職場体験の二日目に外国人のお客様が来たこと3です。私は店員の方と二人でそのお客様の接客をしていました。1 そのお客様はまな板をお探しになっていました。2 店員の方はまな板の置いてある場所が外国人のお客様にとって分かりにくいと考えて、棚の場所をただお伝えするのではなく、まな板の置いてある棚まで一緒に行っていました。3 私も普段から相手の立場になり、思いやりを持って接したと思います。4

問一 傍線部1は、受け身の表現にした方が適切であると考えた。傍線部1を、受け身の表現に直しなさい。

問二 傍線部2の放送委員の発言は、インタビューの流れの中で、どのような役割を持っていると考えられるか。その役割の説明として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 自分の解釈を交えて言い直し、聴衆の理解を促す。

イ 自分の意見を転換しながら、新しい話題につなげる。

ウ 相手の考えを確かめながら、疑問があることを伝える。

エ 相手の説明を繰り返し、自らの見解との差異を明らかにする。

問三 傍線部3を、「外国人のお客様」に対する敬意を表す表現にしたい。傍線部3を、敬意を表す表現に改めなさい。

問四 本文中に、次の[ ]の一文を補いたい。補うのに最も適切な箇所を、1～4の、いずれかの番号で答えなさい。

この店員の方のように、相手の立場になって考えることが、相手に思いやりを持って接するということだと思えます。

問五 あなたは、この原稿では、森さんの職場体験での大変さが伝わりにくいと考え、次の[ ]の中のやり取りを、この原稿のはじめに付け加えることを提案した。

放送委員…森さんは、ホームセンターで職場体験を行ったそうですが、どのようなお店でしたか。

森さん…私が職場体験を行ったのは一般的なホームセンターで、日用雑貨を主に扱い、[ ]という特徴がありました。

次の[ ]の中のメモは、森さんが職場体験で店長から聞いた、一般的なホームセンターの特徴である。このメモの内容をふまえ、森さんの職場体験での大変さがより伝わる原稿となるように、[ ]の中に入る適切な言葉を考えて、二十五字以内で書きなさい。

- ・衣食住の中でも「住まい」に関連した商品を取り扱っている。
- ・日用雑貨など、商品の種類が非常に多い。
- ・売り場の面積にはかなりの広さが必要である。
- ・郊外の広い場所にあり、広い駐車場を設けていることが多い。

四 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(7点)

雲山うんざんといへる肩衝せきつき、堺さかいの人所持アしたるが、利休りきゅうなど招きて、はじめて

茶の湯に出したれば、体てい、一向気いっけいに入らぬ体なり。亭主ていしゅ、客帰きやくかへりて後、

当世たうせい、体が気に入らぬ茶入れおもしろからずとて、五徳ごとくに注④擲なげち破やぶけるを、  
今の世の中で つまらぬ

かたはらに有りける知音ちいんの人もらうて帰り、手づからつづ繼つぎて、茶会ちあひを催いし、  
そばにいた知り合いの人が 自らつなぎ合わせて

ふたたび体に見せられたれば、これでこそ茶入れ見事なれとて、ことのほか  
とりたてて

称美しょうびす。よてこの趣きもとの持主方へいひやり、茶入れ秘藏ひざうせられよ  
ほめただ だからこのことを 大切にしまっておきなさい  
えた  
とて戻かへしぬ。  
返した

その後、件くだんの肩衝せきつき、丹後たんごの太守たうしゅ、値千金ちせんごに御求ごもとめ候まうひて、むかしの  
前述ぜんじつの 大金おほぜいでお買かひい求めになりました

継目つぎめとところどころ合あはざりけるを、継つぎなをし候まうはんやと小堀遠州こぼりえんしゅうへ相談  
注⑥ 合あわなかつたので つなぎ合わせ直ただしましたようか

候まうへば、遠州えんしゅう、この肩衝せきつき破やぶれ候まうひて、継目つぎめも合あはぬにてこそ利休りきゅうも  
小堀遠州こぼりえんしゅう 割われまして 合あわなないからこそ

おもしろがり、名高なかつたくも聞きえ侍はべれ。かやうの物は、そのままにておくが  
興味きうみ深く感じて 評判へいばん高く世間よこに知られて このようないます  
おり

よく候まうふと申まうされさ。  
申し上げなされた (藤村庸軒・久須美疎安『茶話指月集』による。)

(注) ① 茶の湯で使用する抹茶まっちゃを入れておく、陶器製の茶入れの一種。

② 千利休。安土桃山時代の茶人。

③ 茶の湯で茶をたてて接待する人。

④ 鉄瓶などを置いて火にかけるための金属製の道具。

⑤ 丹後国の領主。丹後国は今の京都府の一部。

⑥ 小堀政一。江戸時代初期の大名で茶人。

問一 二重傍線(〓)部を、現代かなづかいで書きなさい。

問二 波線(〰)部ア、エの中から、その主語に当たるものが同じである  
ものを二つ選び、記号で答えなさい。

問三 亭主が、傍線(〓)部のように行動したのは、雲山という茶入れを  
どのように感じたからか。亭主がこの茶入れに感じたことを、この茶  
入れに対する利休の様子が分かるように、現代語で書きなさい。

問四 小堀遠州は、丹後の太守に、雲山という茶入れについてどのような  
助言をしているか。その助言を、小堀遠州が述べている、この茶入れ  
に対する利休の評価と利休がそのように評価した理由が分かるように、  
現代語で書きなさい。

五 あなたのクラスでは、国語の授業で、次の  の中の俳句の一部が紹介された。この俳句の「」の中に、下のA、Bどちらかの春の季語を入れ、春の情景について考えを述べ合うことになった。

「」 新たな友と 歩く道

あなたの想像する春の情景を表した俳句にするためには、「」の中に入れる季語として、AとBのどちらがより適切であると考えるか。A、Bどちらかを選び、それを選んだ理由が分かるように、あなたの考えを書きなさい。ただし、次の条件1、2にしたがうこと。(6点)

条件1 一マス目から書き始め、段落は設けないこと。

条件2 字数は、百五十以上、百八十以内とすること。

B	A	
花曇り	山笑う	春の季語
桜の咲く頃の曇り空のこと。比較的明るく曇っている空の様子。	山の草木が一斉に新芽を吹き、花が咲いて山全体が明るくなる様子。	意味